

緑の風

教頭先生 ありがとう!

～おの のりこ 小野 範子先生のご退任に寄せて～

6年前に緑が浜小へ来られた小野教頭先生が、3月で定年退職されます。
“みどりん”の生みの親でもある教頭先生の、29年間の教員生活を伺いました!

教頭先生ってこんな人

美大で油絵やリトグラフを専攻。卒業後、イラストレーターなどのアルバイトをしながら画家を目指す、高校の非常勤講師として勤務したことをきっかけに「子どもという楽しさ」に目覚め、31歳で茅ヶ崎市の中学校の教員に。神奈川県教育委員会などを経て、2014年に緑が浜小学校着任。同年に入学した今年6年生の子どもたちと共に、2020年3月、緑小を卒業。

中学生の時のあだ名：りよんぴん

NHKの人形劇に出ていたレアキャラの名前です。

好きな芸能人：香川照之

少年のようなところに惹かれます。

嫌いな食べ物：豚足

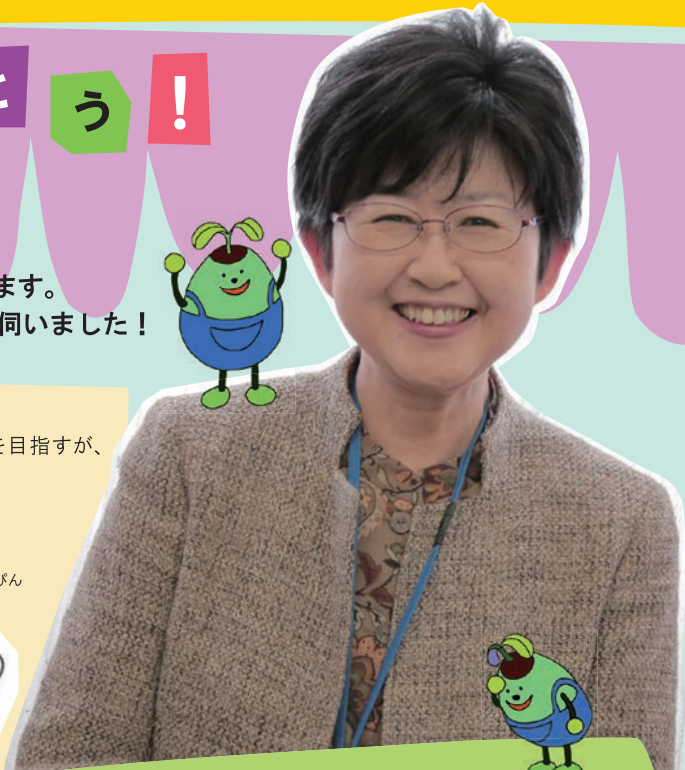
味ではなく、爪の感じとか見た目が…。

影響を受けた画家：フランシス・ベーコン

人間の外見ではなく中身を描いている画家で、大きな影響を受けました。

これからの夢：絵を、もう一度描く。

私は1つの事しかできないので、30歳の時に画家になる夢を諦めました。でもこれからは、また少しずつ描いて行こうかなと思います。



教えて!“みどりん”のこと

緑小のキャラクターみどりんは、当時の校長からの依頼で、創立15周年記念でデザインしたのがきっかけです。男性でも女性でもないキャラクターで、ほぼマルで描けるように工夫しました。2年前の修学旅行の時、“見ざる、言わざる、聞かざる”をみどりんで描いてくれた子どもがいました。それが子どもらしい線で本当に素晴らしかったです。私がいなくても、そんな風に子どもたちがみどりんを育ててくれたらいいなと思います。



緑小の思い出ベスト1

詩人のアーサー・ビナードさん、マジシャン&ミュージシャンの友大剛さん、絵本作家の長谷川義史さんをお招きした本物にふれよう講座で、友大さん演奏の「にじ」の時に子どもたちが自然に歌いだしました。

緑小の子は、みんな音楽を聴くと自然に歌がこぼれます。その姿を見ると泣いてしまいます。

緑小の子どもたちへ

手を動かすことを忘れないください。AIが主流になっても、頭で考えるのではなく、手で考えることのほうがずっと大事です。また、自然から学ぶものは多いです。身近な自然を大事にして欲しいです。

それから、どんどん「失敗」をしてください。

私は子どもたちに絵を教える時にはいつも「どんどん失敗しなさい」と言っています。絵は、間違えたり迷ったり、むしろ一度完成したものを壊すことで厚みが出ます。何事も試すことが大事。失敗からしか学べない大事なことは沢山あります。

終始笑顔で答えてくださった教頭先生。

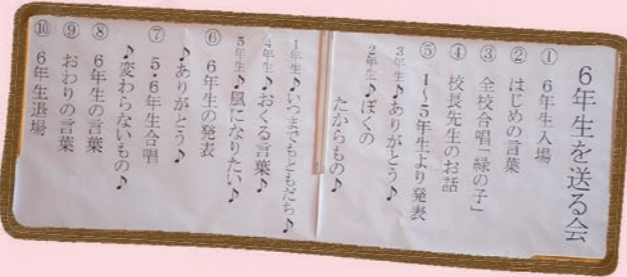
絵の制作過程は、人生そのものだと感じました。「何度も試して失敗して、そこから学ぶ」ことの大切さ。

教頭先生が残してくださったものは、子どもたちの心に深く刻まれていくことでしょう。

29年間、本当にお疲れさまでした!そして、ありがとうございました!

音楽でつながる思い ～心を込めた、6年生を送る会～

2月21日（金）、各学年から6年生へありがとうの気持ちを伝える「6年生を送る会」が行われました。いつの間にか頼られ愛される、お兄さんお姉さんに成長した6年生と、憧れのまなざしで見つめる下級生たち。どの学年も愛であふれる思いを歌や合奏、言葉にのせて届けていました。笑ったり泣いたり、たくさんの感情が揺れ動いたひととき。5年生にとっては6年生からのバトンを受け取り、思いを引き継いでいく大切な時間となりました。



1年生 合唱「いつまでもともだち」

かわいい歌声の後に、まさかのTダンス！
「いっぱいあそんでくれT(ティ)、
ありがとう(Tティ)ー!!!」



2年生 合唱「ぼくのたからもの」

サビになるにつれ、歌声も大きく響き渡っていました。涙が止まらない6年生続出！



1年 R.Yくん

『ありがとう』はめちゃくちゃニコニコやりました。あと5年生のハカがすごかった。では、オラの考えたハカをやります。(と言って踊りました)



2年 K.Yくん

すごい緊張して、ガクガクになった。どの学年もすごかった。



3年 S.Iさん

合奏の練習では必ず失敗してしまうところがあったけど、本番は上手くなって6年生にありがとうの気持ちが伝わって嬉しかった。



4年 S.Oさん

友だちになった6年生が泣いているのを見て、卒業していなくなってしまうんだあってとてもさびしい気持ちになった。



3年生 合奏「ありがとう」

カラフルな「ありがとう」のパネルが演奏に合わせて登場。3年生ながら堂々たる演奏で、オープニングを一気に感動の空気で包みます。



4年生 寸劇&合唱「贈る言葉」

6年生のクラスを再現した寸劇は、笑いが盛りだくさん！その後しっかりと「贈る言葉」を歌い上げ、涙を誘いました。



5年生 ハカ&合奏「風になりたい」

まさかの「ハカ」ダンスに大盛り上がり！
迫力の合奏と演出に、会場はノリノリでした!!



6年生 合唱「ありがとう」

「ありがとう ありふれた言葉だけど それは大切な言葉」歌詞をかみしめるように大切に歌い上げる姿に、6年間の成長を感じました。



5年 K.Wくん

感謝の気持ちを込めて、ハカを踊りました。6年生の言葉を聞いて、緑小を仲間と良い学校にしたいって思いました。



6年 K.Aさん

どの学年も自分たちのために一生懸命練習してくれたのが伝わって、たくさん泣いてしまった。体育館を出る瞬間、卒業する実感が湧いてきてまた涙してしまっ！とにかくみんなの気持ちが嬉しかった。

2019年度P.G.T.本部役員の皆様、 一年間ありがとうございました！

今年度の役員の皆様、1年間お世話になりました。子どもたちのために、学校のために、たくさんのご尽力、本当にありがとうございました！



副会長 大塚 光紀

職業は自営でフリーのカメラマンをしています。P.G.T. 役員は初めてやることとなりますが、今年度までの3年間、浜須賀中学の学級代表者をやってきました。所信表明のようなものはありませんが、子ども(児童)ファーストな活動と発言を心掛けていきたいと思っているのと、P.G.T. 役員に男性陣の参加が増えるようにしたいとも考えておりますので、男性保護者の方々は前向きなご検討よろしくお願いたします！

2020年度 新P.G.T. スタート！

新しく12名の役員が決まりました。今年度の役員からバトンタッチ。私たちの代表である会長、副会長にそれぞれのお気持ちを伺いました。

副会長 荒井 朱美

4月より中学生になる孫娘が緑が浜小学校に入学したのを機に、6年前より見守り隊に参加いたしました。お蔭様で、諸先生方、ご父兄方などたくさんのお知り合いが出来、学校行事やイベントなど楽しく一緒にさせていただいております。今後共、緑が浜小学校の子どもたちが、安全に元気良く登校し、明るい学校生活が送れる様に、お手伝い出来たらと思っております。



会長 山川 麻紀子

窓を開けると暖かい風と香りが春の訪れを感じさせてくれる陽気となりました。P.G.T. 会員の皆さまには、日頃からボランティア活動にご協力、ご理解をいただきありがとうございます。

緑が浜小 P.G.T. の創立も来年度は20年を迎えます。市内の小学校に比べると新しく若い学校です。新しい学校であるからこそ、祖父母の方も一緒に加わり、「できる人ができる時にできる事を」という今の時代に合った緑小 P.G.T. があるわけです。とは言え、20年という歳月を重ねると子どもたちはもちろん、保護者の方々も卒業し、また新しい保護者の方々が入学され、変わって行きます。

よく、美味しい繁盛店の焼き鳥屋さんや老舗のうなぎ屋さん、創業当時から使っている「秘伝のタレ」とうものがあります。継ぎ足し使う事によって今も昔も変わらない味が提供できるという事です。私も来年度は卒業していくわけですが、緑小 P.G.T. のおいしく、素晴らしい「秘伝のタレ」がこの先もずっと続いていけるよう、この一年は継ぐ一年として頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

副会長 椿 恭子

昨年に引き続き、副会長を務めさせていただきます。緑小の、温かくおらかな雰囲気そのままに「できる人ができる時にできる事を」をモットーに、力を抜いて楽しくやらせてもらえる事が、何より緑小 P.G.T. の良さだと思っています。毎年たくさんボランティアの方に協力いただき、先生方の子どものためへの愛情とともに今年も緑小らしい笑顔溢れる P.G.T. でありたいと思います。よろしくお願いたします。

2月21日の全体保護者会では、学校教育診断についてのお話や、先生方のユニークなトーク、行事のライブショー、P.G.T. 役員承認など、和やかな雰囲気の中で子どもたちの成長について報告がありました。他学年や学校全体を知ることができる楽しい会ですので、今年度参加できなかった方は、来年度はぜひ参加してみてください。

2020年度もP.G.T.の活動を
何卒よろしくお願いたします！



あなたにピッタリの ボランティアが見つかります!



令和2年もあっという間に3ヶ月が過ぎ、今年度も終わろうとしています。みなさん、ボランティアへのご参加ありがとうございました。さて来年度となる4月、新たにボランティア登録*1が行われます。その前に…自分に合ったボランティア、調べてみませんか!? ぜひ、ご家族でチャレンジしてみてください。



*1 各ボランティアの詳細説明は、4月に配布される資料(ボランティア一覧)をご覧ください。 *2 授業参観受付、学校へ行こう週間受付、土曜参観受付
*3 P.G.T.役員は、指名委員が12月に発足し、選出、そしてP.G.T.規約に基づいて決定します。



仕込んで! 食べて!!

保護者 & 祖父母親睦会 みそ&ピザ 手作り教室

毎年恒例の保護者親睦会が、2月13日(木)家庭科調理教室で開催されました。参加人数は保護者21人、祖父母4人、そしてP.G.T.役員9人、合計34人と大盛況でした。講師は元P.G.T.会長の刈間昌仁さん。ご自宅でも毎年味噌作りをされているそうです。学校に到着し階段を上ると、家庭科調理室手前から大豆を煮ている良い香りがしてきました。P.G.T.役員のみなさんが開始時間前から下準備をしてくださりました。感謝です! 大豆を煮ている合間のピザ作り。ランチにピザと欲張り企画です。大豆の煮具合を気にかけてながらピザ生地をこね、成形、トッピングしホットプレートで焼きました。お腹が満たされたところで、つぶした大豆と塩切り糀を混ぜ合わせ、空気を抜きながら容器に詰め込み仕込み完了。味噌は発酵食品。同じ場所、同じ素材で仕込んで出来上がる頃には家庭の味になっているのが面白いところ。口にすると日を楽しみです。



先生! 質問です!

6年1組
大久保大輔先生

自分で考え、判断できるように

他業種での経験を経て教師となり10年目。緑小に赴任されてからは4年目。今年度6年1組の担任となり、緑小では初めて卒業生を送り出すこととなる大久保大輔先生にお話を伺ってきました。

子どもの頃はどんなお子さんでしたか?

生まれは東京で、高学年の頃に寒川町へ引っ越して来ました。こっちへ来てから釣りを始め、友達と自転車で大磯まで釣りに行ったりしていました。スポーツは、中学までバスケットボールをやっていた。結構強いチームにいました。あとは、サーフィンとスノーボードもやっていましたね。スノーボードの選手になりたいと真剣に考えていたこともあります。

教師になる前は、別のお仕事をされていたようですが、どういったお仕事だったのですか?

大学卒業後、自動車関連の企業で営業の仕事をしていました。

どうして教師になろうと思ったのですか?

営業の仕事になかなかやりがいを見つけれず、仕事をしながらもふつふつとした気持ちがありました。元々子どもが好きだったことなどもあり、26、27歳の頃に教師を目指すことを決意し、大学に入り直して2年間勉強しました。この2年間は人生で一番勉強しましたね。

6年生との一番の思い出はなんですか?

修学旅行ですね。みんな全然寝ないんですよ。(笑)

6年生のみんなが、成長したと感ずるところはどこですか?

6年生には、担任になってからずっと自分で考え判断するようにと言いつつ来て来ました。先日、ある事で子どもたちを注意した後、私のいないところで子どもたちが自ら話し合い、解決策を考えてくれました。その時はすごく成長したなと感じ、とても嬉しく思いました。

最後に、緑小の子どもたちにメッセージをお願いします!

目の前のことだけではなく、先を意識して行動すること。人間関係、信頼関係を大事にしてほしい。これからの社会になるかはわからないけれど、この学校で学んだことはきっと正しい。それを軸にすすんで進んで行ってほしいですね。

大久保先生ご自身も一児の父となり、これまで以上に子どもたちへの思いが深まったと話してくださいました。他業種の経験があつてこそその考えや子どもたちへの接し方が、とても大久保先生らしいと感じました。これから子どもたちにも伝えてほしいことを伝えて行ってください! お忙しい中、ありがとうございます!



大人110番!
子どもたちが大人の悩みに答えてくれる!

第2回

もしもし!!こちら、
みどりっ子相談室です!



みどりっ子相談員
(5年生: Rくん、Kさん、Yくん、Mさん)

Q どうしたら友達ができますか?

子どもの頃とは違い、大人になると学校のように毎日何時間も他人と過ごすことはなくなります。なかなか友達が出来ずに悩んでいる大人も少なからず…。どうしたら友達を作れるかな?



A 趣味や話しが合えば自然と仲良くなれる。 考え過ぎずにノリも大事だよ!

まず行動することが大切。友達が欲しいのは自分だけじゃないはずだから、共通点がある人を見つけて一緒に楽しい時間を過ごす、そこから友達が広がっていくよ。



友達になる方法は一つじゃないから、色々試してみたり勢いも大事。話を広げるには国語力とコミュカ(コミュニケーション能力)が必要だよ!

今回相談にのってくれた子どもたちの中にも友達を作るのが苦手という子がいましたが、自分から話しかけるのは苦手でも話しかけられたら嬉しいという気持ちはみんな同じでした。大人になると友達を作るのはなかなか難しいかもしれませんが、相手との共通点を見つけたり時には勢いも大事だというのは、子どもも大人も一緒かもしれませんね!

編集後記



今年度があまりにも急に終わってしまいました。新型コロナウイルス感染への対策で様々なことが自粛、延期、中止となり、何よりも驚き受け入れがたかったのが、3月2日(月)からの学校休業。残念でなりません。3月はみんなで過ごせる残り少ない学校生活でした。とにかく元気いっぱい大黒柱のような存在だった6年生。いるだけで一と明るくなりました。そして6年生と共に緑小で教員生活を卒業される教頭先生。いつも子どもたちと同じ目線に立ち、共に過ごしてくださいました。私たち広報にとってもそうでした。今はそれぞれの想いがあるかと思いますが、6年間過ごした緑小での思い出を胸に、新しい環境でも1日1日を大切に過ごしてください。そしてもうすぐ年度が替わり、また黄色い帽子の1年生が緑小にあたらしい風を吹き込んでくれます。今年度の「緑の風」も最終号です。みなさんのご協力にいつも心より感謝しております。来年度もどうぞよろしく願い致します。一日も早くこのような状況が終息する事を祈っております。



内山



人見



吉竹



大西 大西パパ



福原



宅見



和田



持田



山田